

開催時点までに出された算定要件、解釈通知、Q&Aを最速ですべて網羅！

『速報版！わかりやすい！』

平成30年度介護報酬改定と算定要件の全解説と対策』

全国で満席続出。最新最速の介護報酬改定の解説講座をいち早く開催します。

平成30年度介護報酬の改定では、プラス0.54%となったものの、現実的には多くのサービスが基本報酬はマイナスとなり、加算の算定が急務です。しかし、安易な算定は将来の実地指導での報酬返還につながります。収益の確保と共に、実地指導リスクを減らすことが大切です。過去最大規模の激変となった平成30年度改定のすべてを網羅して、やさしく解説。最新の動向を網羅する本講座は、介護事業の経営者、管理者、職員にとって必聴の講座です。

平成30年度改定のポイント

- ・訪問介護の生活援助は微減の本当の意味
- ・新たな事業展開が可能な見守りの援助
- ・生活援助の利用回数制限の意味と対策
- ・厳冬更改の短時間デイと長時間リハの対策
- ・加算の目玉。生活機能向上連携加算とは
- ・福祉用具貸与は上限価格導入へ
- ・大激変の居宅介護支援の意味と対策
- ・次は廃止？加算算定不可の「その他」老健
- ・障害福祉併設の共生型サービスの要件
- ・期待倒れ？自立支援介護関連の加算
- ・同一建物減算が強化。一般建物も対象に
- ・訪問看護はリハビリ訪問に規制強化
- ・高齢者住宅の阿鼻叫喚。生き残り対策は
- ・その他、開催時点での最新情報を満載

日時：平成30年 **3月27日** (火)
13:30~16:30 (受付13:00~)

場所：FUN税理士法人 セミナールーム
新潟市中央区上所上1丁目8番14号

受講料： 一般 2,000円 (税込)
メルマガ会員 1,000円 (税込)
FUN 顧問先 無料

定員：20名

(定員になり次第締め切ります)

お申込み後受講票、地図等をお送りいたします。



講師：大里 洋志(おおさと ひろし)

1982年生まれ

C-MAS介護事業経営研究会特別顧問。南包括支援センター理事。日本水泳連盟医科学委員強化スタッフ。

1日50人通所するリハビリ特化型デイサービスを2店舗運営する他、訪問看護リハビリステーション、居宅支援事業所を運営する。

当初3名のスタッフからスタートし、8年で50名のスタッフまで成長する。とにかく社長の役目は「将来のビジョンを描き、実現するためのアイデアを出し、システムを構築していくことだ！」

柔道整復師・日本体育協会アスレティックトレーナーの資格を有し、水球日本代表トレーナーを努める。アジア大会、ユニバーシアード大会帯同など。

お申込み 下記に必要事項を記入し、FAX:025-283-8505 迄ご返送ください。

<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> メルマガ会員 <input type="checkbox"/> FUN 顧問先 (お手数ですが、該当する項目にチェックを入れてください。)			
法人名		代表者名	
参加者名		参加者名	
住所		電話	()
E-MAIL	※必須 @	FAX	()

介護事業経営研究会 新潟柳都支部事務局 〒950-0992 新潟市中央区上所上1丁目8番14号
FUN税理士法人 内 ☎025-283-8305(大瀧・大矢)

※今後、このようなファックスが不要の場合は、お手数ですが、右の【希望しない】に○を付け、ご返信ください。

※申込みにご記入頂いたお客様情報はセミナー運営の目的以外には使用いたしません。

希望しない